

特別区 一般論文

例題（過去問）

2023～2025年度



最短合格
公務員のライト

I 類 論 文 問 題

令和7年度施行 特別区職員 I 類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 論文の課題は2題あり、このうち1題を選択してください。
- 2 論文は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間20分です。
- 4 字数は1,000字以上1,500字程度です。
- 5 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 6 問題を切り取ることは固く禁じます。
- 7 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

論文課題

2 題中 1 題を選択すること。

- 1 本年 4 月に東京都ではカスタマーハラスメント防止条例が施行されました。

本来、顧客等による苦情や意見、要望は、業務の改善などに繋がるものですが、一部には、就業者に対する著しい迷惑行為で、就業環境に影響を及ぼすことがあります。

特別区においても、事業者の安定した事業活動の支援などを通じて、区民等の豊かな消費生活の向上を図ることが求められています。また、区職員の安全及び健康の確保も必要です。

このような状況を踏まえ、カスタマーハラスメントの防止について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

- 2 令和 5 年に東京都は「首都直下地震等による東京の被害想定」を踏まえ、女性や高齢者、障害者等の要配慮者等の視点を取り入れた東京都地域防災計画の修正を行いました。

特別区においても、住民の生命・身体及び財産を保護するため、地域防災計画の修正を行い、震災対策の強化を進めています。

一方、昨年の能登半島地震では、避難生活の疲労やストレスに起因する災害関連死が地震による直接死を上回りました。

このような状況を踏まえ、地震に対する防災力の強化について、特別区職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

※選択した課題の番号を、解答用紙の
課題番号欄に、必ず記入すること。

I 類 論 文 問 題

令和 6 年度施行 特別区職員 I 類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 論文の課題は 2 題あり、このうち 1 題を選択してください。
- 2 論文は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は 1 時間 20 分です。
- 4 字数は 1,000 字以上 1,500 字程度です。
- 5 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 6 問題を切り取ることは固く禁じます。
- 7 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

論文課題

2 題中 1 題を選択すること。

- 1 デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会のために、自治体におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）が推進されています。

こうした中で、特別区においては、専門人材の体制整備やデジタルを活用した区民サービスの更なる向上などの課題が存在しています。

このような状況を踏まえ、地方行政のデジタル化について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

- 2 我が国では、いじめ防止対策推進法の施行以降、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校での積極的な認知などによるいじめの早期発見・早期対応が進められてきましたが、不登校などの「重大事態」は増加し、深刻ないじめはあとを絶たない状況です。

いじめといじめによる不登校の解消のために、関係機関と連携し、児童・生徒の声にもしっかりと耳を傾けながら必要な支援を行うことが重要です。

このような状況を踏まえ、いじめといじめによる不登校対策について、特別区職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

※選択した課題の番号を、解答用紙の
課題番号欄に、必ず記入すること。

I 類 論 文 問 題

令和5年度施行 特別区職員 I 類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 論文の課題は2題あり、このうち1題を選択してください。
- 2 論文は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間20分です。
- 4 字数は1,000字以上1,500字程度です。
- 5 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 6 問題は持ち帰ってください。

論文課題

2 題中 1 題を選択すること。

- 1 スマートフォン等の情報通信機器の普及に伴い、区民生活のデジタル化が進む中で、行政の情報発信のあり方にも変化が求められています。

特別区においても、デジタル・デバイドの解消を推進する一方で、今後の社会の担い手となる、10代・20代を中心とした若年層について、その情報収集手段や価値観、生活環境を理解した上で情報発信を行う必要があります。また、行政活動である以上、効果検証や継続性の視点も重要です。

このような状況を踏まえ、若年層に伝わりやすい行政情報の発信について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

- 2 我が国では、少子化を背景とした人口の減少傾向や、高齢化の更なる進展等による経済社会への影響が懸念されている中で、社会経済活動の維持に向けた新たな人材の確保という課題が生じています。

こうした課題に対して、特別区では少子化対策等の長期的な取組に加え、当面の生産年齢人口の減少に伴う地域活動の担い手不足の解消等の対策が早急に求められています。

このような状況を踏まえ、人口減少下における人材活用について、特別区の職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

※選択した課題の番号を、解答用紙の
課題番号欄に、必ず記入すること。



最短合格
公務員のライト

公務員のライトの論文対策



講座の詳細はこちら

書籍はこちら

[無料] アプリ

- 最新時事一問一答
- 論文の過去の出題テーマ

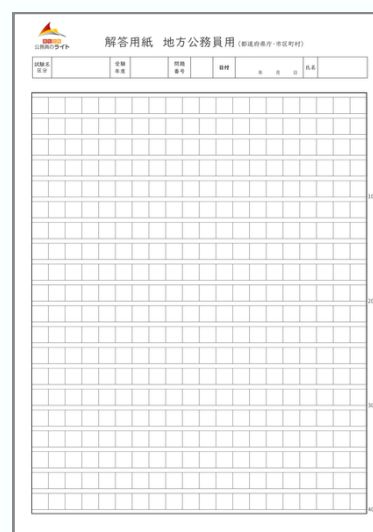
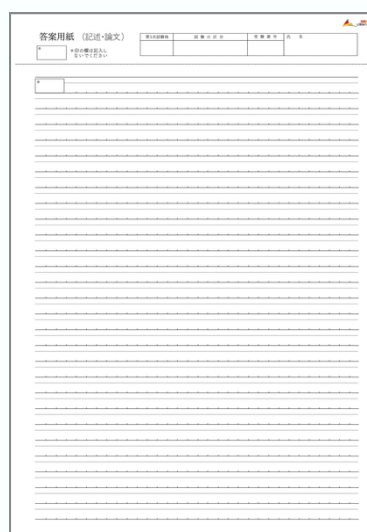


総ダウンロード数
150,000以上



[無料] 答案用紙

受験先ごとの答案用紙は
こちらでダウンロードできます。



答案用紙はこちら